

8月24日から野尻湖からのかんがい運用を開始します

上越地区では甚大な渇水被害となっており、下流域である関川水系土地改良区管内では水が無く番水(輪番制)を行っています。

笹ヶ峰ダムの貯水率もほぼ0%となったこともあり、8月24日より野尻湖から放流によるかんがい運用を開始することとなりました。上江用水路がしろかき期よりも多い水量が流れます。それによって、水上土地改良区管内を流れるかんぱい用水路も増水となりますが、下流域に多く水を行き渡らせるため、水上土地改良区では以下のような対応を行います。限りある水を行き渡らせるため、ご協力をお願いいたします。

〔水上土地改良区の対応について〕

- **かんぱい用水路は通常通りの水量を維持します。**
(ゲートの操作を行い、上江用水路へ用水を流します。そのため増水はしません。)
- **上江用水路から直接取水する取水口を用水委員が操作します。**
(現状の水量を維持できるように各集落の用水委員がゲートを操作します。)

組合員・地域の皆様へお願い

1. 引き続き節水に努め、用水のかけ流しは絶対に行わないでください。
2. 各幹線用水路の取水口は用水委員以外操作しないしないでください。
3. 草刈後の刈草で下流に迷惑をかけないように留意してください。

限りある水をお互いに譲り合う気持ちを大切に用水を利用してくださいますようお願いいたします。

問い合わせ先
水上土地改良区 電話 72-4319 (有線) 2-2360

◎配先 区長、町内会長
◎ホームページ 有線放送にて連絡